

(社) 東京都トライアスロン連合 2010 年度第 1 回通常総会議事録

1. 日時：2010年6月27日 19:00～20:06
2. 場所：渋谷区渋谷1-18-9 ケアコミュニティ・美竹の丘 2F会議室
3. 出席正会員現在数 33名 定足数 17名
出席者：西岡真一郎、大塚真一郎、高橋正典、平山一郎、池田篤司、有賀秀典、宮地由文、
北村文俊、松本伸也、吉野たけし、以上10名
代理出席者：荒井 豊、行川敏正、木村卓司 以上3名
書面による表決者： 13名
委任状による者： 2名
欠席者： 5名
同席者：則井克己、大村真人、野田朋芳、福渡 純、草野えつこ、伊藤毅志、鈴木 仁、
4. 議事事項
第1号議案 2009年度事業報告書について
第2号議案 2009年度収支報告書について
その他
5. 議事の経過および結果
 - (1) 開会： 司会の理事 宮地由文が開会を宣言した。
 - (2) 成立確認： 理事 野田朋芳
出席者、書面による表決者、委任状による者を合わせ28名となり、社団法人東京都トライアスロン連合（以下都連という）定款24条の規定に基づき定足数17名以上を満たしているため、本総会は成立となった。
 - (3) 会長挨拶： 会長 西岡真一郎より挨拶を行った。
 - (4) 議長及び議事録署名人の選出
都連 定款22条の規定に基づき出席正会員の互選により理事 吉野たけしを議長に選出し、議長席に着いたのち出席者の同意を得て、本総会の書記に木村卓司、有賀秀典、議事録署名人に北村文俊、高橋正典の2名を選任し議事に入った。
 - (5) 第1号議案 2009年度事業報告書について
担当理事 木村卓司より提案があった。
訂正：5. (1) イ)「ちびっこジュニアトライアスロン教室」への協力を削除。
5. (1) ウ)「2010年2月5日および」を追加。
質問：(荒井) 都体協への加盟状況は？
答弁：(則井) 申請は出ている。都体協加盟基準地区組織数 20 に対して、17 が現状。現都連立ち上げ時のように集中的に広範囲に加盟促進を行う。周辺地域で設立活動についての協力をお願いしたい。
質問：(荒井) 地区組織への活動支援は？
答弁：(則井) 地域で独自の活動が出来るのが、1/3程度。都連の活動支援としては500円/人。単体では活動していけないのでブロックとして活動し支援していきたい。
質問：(大塚) 体協加盟組織があって都連未加盟のところは？

答弁：杉並区・練馬区・調布市が体協加盟し都連未加盟である。

要望：(大塚) 未加盟組織への対応は、地区組織支援をどうするか？都連の目標を打ち出してもらいたい。

意見：(福渡) 城南ブロックではアクアスロン大会をシリーズ化し交流が出来て東京江戸前トライアスロン大会開催につながった。

(6) 第2号議案 2009年度収支報告書について

担当理事 大村真人より提案があった。

収入については、登録会員数が想定より200名以上多かったこと、主催事業・主管事業・基本財産運用（埼玉県債・銀行社債）により、安定収入源を確保した。一方、支出では各費目でコスト圧縮を実践した。結果として、当期収支差額290万円、次年度繰越金620万円を確保した。

質問：(荒井) 地区組織への補助金支出が少ない理由は？

答弁：(大村) 事業報告・収支報告がTMTUに提出された11組織に支給した。

(7) 議決

第1号議案 2009年度事業報告書について

出席者賛成12名、書面による表決者13名、委任状による者 2名、
賛成総数27名、反対 0名。

都連 定款25条の規定に基づき出席者の過半数14名を満たしており可決された。

第2号議案 2009年度収支報告書について

出席者賛成12名、書面による表決者13名、委任状による者 2名、
賛成総数27名、反対 0名。

都連 定款25条の規定に基づき出席者の過半数14名を満たしており可決された。

(8) その他

- ・ 理事 宮地由文より「新公益法人法対応法人への移行について」討議資料が配布され2011年3月通常総会にて審議するとしたタイムスケジュール他の説明があった。
- ・ 現理事の辞任届については会長が預かっており、新体制決定後執行されるとの説明があった。

(9) 閉会

議長が自らの解任を宣言したのち、司会者が閉会を宣言した。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次のとおり署名押印する。

2010年6月27日

議長 吉野 たけし 印

議事録署名人 北村 文俊 印

議事録署名人 高橋 正典 印